

ピアノ・レッスン (1993)

THE PIANO

メディア 映画

ジャンル ドラマ 音楽

製作国 オーストラリア／フランス

色彩 Color

時間 121分

初公開日 1994/02/19

公開情報 フランス映画社

映倫 R15+

リバイバル 2024/03/22 [カルチュア・パブリッシャーズ] (4 Kデジタルリマスター)

【解説】

監督ジェーン・カンピオンの名を一躍有名にしたヒット作。19世紀の半ば、スコットランドからニュージーランドへ写真結婚で嫁ぐエイダ。旅のお供は娘のフロラと一台のピアノ。エイダは6歳の時から口がきけず、ピアノが彼女の言葉だった。夫のスチュアートはそのピアノを重すぎると浜辺に置き去りにし、原住民に同化している男ペインズの土地と交換してしまう。ペインズはエイダに“ピアノ・レッスン”をしてくれればピアノを返すという。レッスン一回ごとに黒鍵をひとつずつ。エイダが奏でる甘い調べは、いつしか激しい愛とエロティシズムの炎を燃えあがらせてゆく……。

美しい調べにのせて繰り広げられる、哀しくも熱い愛の物語。さすがジェーン・カンピオン、この昼メロ的な題材を、見事なまでに深みのある恋愛映画に仕上げている。激しい心情を内に秘めたエイダ役を演じるH・ハンターと、そんな彼女の心の垣根を一枚一枚剥がしてゆくH・カイトルとの“純愛”には、観るものの胸を打つものがある（それにしても「夢の涯てまでも」といい、この作品といい、S・ニールが演じる役は本当に、自分の女を他人にとられながらもその女性を愛し続けるという役が多い）。音楽は勿論マイケル・ナイマン。この映画がこれだけ深味のある作品になったのも、彼の力が50%はあったんじゃないかと思える程、絶品。

【クレジット】

監督	ジェーン・カンピオン	Jane Campion	
製作	ジャン・チャップマン	Jan Chapman	
製作総指揮	アラン・ドパルデュー	Alain Depardieu	
脚本	ジェーン・カンピオン	Jane Campion	
撮影	スチュアート・ドライバーク	Stuart Dryburgh	
編集	ヴェロニカ・ジェネット	Veronika Jenet	
音楽	マイケル・ナイマン	Michael Nyman	
出演	ホリー・ハンター	Holly Hunter	エイダ・マクグラス
	ハーヴェイ・カイトル	Harvey Keitel	ジョージ・ペインズ
	サム・ニール	Sam Neill	アリスディア・スチュワート
	アンナ・パキン	Anna Paquin	フローラ・マクグラス
	ケリー・ウォーカー	Kerry Walker	モラグ
	ジュヌヴィエーヴ・レモン	Geneviève Lemon	ネッシー
	タンジア・ベイカー	Tungia Baker	ヒラ
	イアン・ミューン	Ian Mune	牧師
	ホリ・アヒペーン	Hori Ahipene	